

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		介護保険運営事業		担当課	長寿福祉課	担当係	介護保険係	管理番号	3334	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		根拠法令 個別計画等	介護保険法				
	小項目	2	高齢者福祉の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		介護保険の運営のため、深谷市・熊谷市・寄居町で構成する大里広域市町村圏組合へ必要な負担金を支払う。								
目的 ※何のために		大里広域市町村圏組合により介護保険制度を適正に運営するとともに、高齢者等が可能な限り住み慣れた地域で、その能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように支援する。								
対象 ※誰・何を対象に		深谷市内に住民登録がある主に※65歳以上のかた。								
手段 ※どのように		介護保険を運営している大里広域市町村圏組合に負担金を支払う。介護保険事務所の介護保険制度運営事務（資格管理・認定・給付・保険料・介護保険地域支援事業）を実施している。								
成果 ※何を求めるか		広域的介護保険運営による効率的な事務を行うこと。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	3	民生費	4	老人福祉費	1	老人福祉総務費	大里広域市町村圏組合負担金（介護）	1,776,940,081
本事業の 主な業務		■ 介護保険特別会計負担金支払（給付費・事務費・地域支援事業・低所得者保険料軽減負担金）							■ 認知症総合支援事業の実施	
		■ 介護保険制度運営事務（資格管理・認定・給付・保険料）							■ 在宅医療・介護連携推進事業の実施	
		■ 大里広域市町村圏組合との事務調整							■ 生活支援サービス体制整備事業の実施	
		■ 地域包括支援センターの支援・連絡調整							■ 任意事業の推進	
		■ 地域ケア会議の実施							■	
		■ 介護予防・日常生活支援総合事業の実施							■	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	1,575,460,000	1,528,165,000	1,645,005,000	1,754,988,000	1,776,941,000	1,820,909,000
	決算額	1,574,768,118	1,528,133,868	1,642,720,563	1,749,643,340	1,776,940,081	0
	財源内訳						
	国支出金	10,019,000	10,033,650	37,231,000	64,783,000	69,873,180	69,316,000
	県支出金	5,009,000	5,016,825	18,615,000	32,142,000	34,936,590	34,658,000
	地方債	0	0	0	0	0	0
人件費	他特定財源	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,559,740,118	1,513,083,393	1,586,874,563	1,652,718,340	1,672,130,311	1,716,935,000
	総事業費試算	1,608,062,238	1,567,510,788	1,683,833,593	1,792,601,420	1,810,549,173	1,856,280,364

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	負担金額		目標値	千円						
			実績値		1574. 77	1528. 14	1625. 93	1732. 85	1776. 94	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標値は見込めないため設定しない。						
	実績値の算出式									
活動指標 2	介護予防普及啓発（運動）教室開催数		目標値	回					24	24
			実績値						26	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			月 2 回の開催を目標値として設定する。						
	実績値の算出式									
成果指標 1	要介護（要支援）認定者数		目標値	人						
			実績値		6522	6528	6630	6625	6698	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			目標値は見込めないため設定しない。 / 介護保険事業実施報告・認定者数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	75歳以上の要介護・要支援認定率		目標値	%	31. 4	31. 4	31. 4	31. 4	31. 4	31. 4
			実績値		31. 4	29. 6	29. 4	28. 95	28. 2	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所			認定率が増加しないことを目標値として設定する。						
	実績値の算出式									
成果指標 3	介護予防普及啓発（運動）教室延べ参加者数		目標値	人					240	240
			実績値						277	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			月 2 回、10 人以上の参加を目標値として設定する。						
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移	
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	大里広域市町村圏組合第8期介護保険事業計画に基づき、負担金を支出した。 介護予防普及啓発（運動）教室開催回数については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、年度途中に数回開催を見送ったが、目標回数は達成できた。	
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	要介護（要支援）認定数は、6,698人であった。75歳以上の要介護・要支援認定率は、減少傾向にある。介護予防普及啓発（運動）教室の参加者数については、参加者数は、277人となっている。	
			評価者	介護保険係長 荻野 光雄

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由	
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	介護予防普及啓発事業については、令和2年度に介護予防の普及啓発の推進及び事務の効率化を考慮して事業の見直しを行い、大里広域市町村圏組合第8期介護保険事業計画をもとに、令和3年度から新規事業として開始した。	
			評価者	介護保険係長 荻野 光雄

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	介護保険運営事業	担当課	長寿福祉課	担当係	介護保険係	管理番号	3334
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、年度途中に開催を中止した事業もあったが、感染状況等を注視し、感染対策を行って、事業を実施した。今後も地域支援事業を継続して実施し、地域ケアシステムの推進を図るものとする。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者 長寿福祉課長 笠原 正					

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

